

大学と他のセクター間の連携

パソナグループ

(株) パソナDotank本部 チーム長
(株) 地方創生 取締役

加藤 遼

現状の課題、解消すべき問題

- 地域連携に向けたプラットフォーム形成
→ **他セクターの価値基準の理解、共感の醸成**
- 地域資源への気付き
→ **「ヨソモノ視点」活用⇒地域関係者への共有**
- 事業の自立・継続
→ **行政・企業・団体の投資を呼び込む価値提案
(事業価値の可視化、ビジネスモデル構築)**
- 若者の地域定着
→ **地域で働き、暮らし、活躍するビジョン提示
(域外の若者の呼び込みも意識)**

フューチャーセッション報告～大学と他のセクター間の連携～

課題解決の方法、育成・創出する人材像

＜課題解決の方法＞

- 大学・行政・企業・NPO・金融のフラットな
志共感型コラボレーションによる
具体的な人材育成アクションの継続・積み重ね
(年齢・セクターを越えた共通言語、歩み寄り)

＜育成・創出する人材像＞

地域全体を巻き込みながら、
地域の資源を抽出・具体化させ、事業を通じて、
グローバル化促進・地域コミュニティ再生促進
に貢献できる人材

フューチャーセッション報告～大学と他のセクター間の連携～

ひとを創る。ひとが創る。地域創生フォーラム

今後の取組・目指すべき方向、将来の姿

＜今後の取組・目指すべき方向＞

- **人材育成・繋がり創りプラットフォーム** 拠点
- **他セクターとの協働コーディネート機能強化**
(大学側に他セクターとの協働を促す営業人材、**コミュニケーションハブ**人材を配置)

＜将来の姿＞

- **地域社会全体**（行政・企業・NPO）協働型のサステイナブルな**人材育成事業の実現**
- **大学の地域雇用創出・産業創出へのコミット**
→ **若者定着・域外人材誘致**へのインパクト

フューチャーセッション報告～大学と他のセクター間の連携～